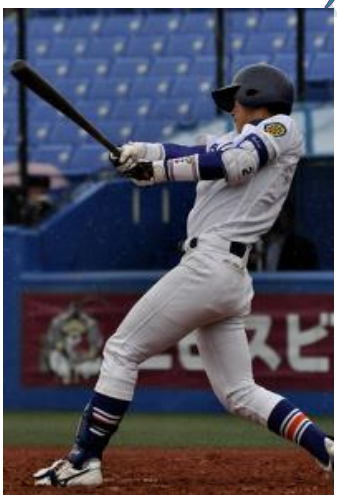
痛恨のミス…後がない駒大

１回戦

2013年度秋季リーグ戦
第７週　10月29日
３勝９敗

亜大2−0駒大



失策後、意地の安打を放った前田

先発・今永昇太(経２)は４回、四球で走者を出すと、内野ゴロの間に２点を失う。打線は相手先発・九里亜蓮(＝４年、岡山理大附)の前に好機を作れず完封負けを喫した。

このカード、勝ち点を奪わなければ、入替戦が決まってしまう。大事な１戦目のマウンドには、この日も今永が上がった。３回まで走者を出すが、無失点の投球が続く。ところが４回、２つの四球と安打で１死満塁の危機を招いてしまう。続く打者の遊ゴロで併殺かと思われたが、「ボールが落ちてしまい焦った」とベースカバーに入った二塁手・前田滉平(法２)が捕球後に落球してしまうと、送球の間に二塁走者も生還し２点を奪われる。だが、５回以降は１安打無失点と完全に立ち直り、９回まで投げ抜いた。

反撃したい打線だが、広島からドラフト２位指名された九里の前に打線が沈黙。三塁すら踏めず完封負けを喫した。明日、負ければ入替戦が決まってしまうが、松本皐兵主将(地４)は「もう前を向いて勝つしかない」と気合いを入れた。

文＝山本春熙
写真＝北詰友梨

亜大	000	200	000	2
駒大	000	000	000	0

打安点
(９)西村凌　４００
(５)砂　川　４１０
(６)下　川　４００
(８)江　越　３００
(５)福山亮　４１０
ＰＲ松　本　０００
(７)齋　藤　４１０
(２)木　下　３１０
ＤＨ長谷川　３００
(４)前　田　３１０
計３２５０

	回	打安責
●今　永	９	36４１

２試合連続完封負けで入れ替え戦へ

２回戦

2013年度秋季リーグ戦
第８週　10月30日
３勝10敗

駒大0−4亜大

箱島は５回無失点の好投

序盤４失点し、その後は箱島章矢(地１)が５回を好投しリズムを作りたかったが打線はつながらず、散発６安打。序盤の失点を取り返せず、入れ替え戦へ回ることが決定した。

初回、先発・谷中文哉(経１)は立ち上がりから制球が定まらず１つのアウトも取れないまま３失点し、降板する。代わった箱島は無死一、二塁の苦しい場面、遠藤雅大(２年＝聖光学院)、嶺井博希(４年＝沖縄尚学)と続く強打者の前に２死とするがその後二塁打を打たれ失点してしまう。しかしその後は得点圏まで走者を進めるも、５回までに２つの内野安打を含む３安打と要所を締めた投球を見せる。

打線は初先発した相手投手の前に、５回に齋藤導久(法３)の中前打と木下祐志(経３)の右前打での三塁までの進塁に抑えられ少ない好機を生かすことができなかった。

この敗戦でチームは最下位、入れ替え戦へ回ることとなった。試合後、西村亮監督は「チームの状態がそのまま出てしまった」と肩を落とした。１部復帰から３年半。築いてきた伝統を守り抜くため、負けられない戦いが続く

文＝五十嵐秋音
写真＝藤本一輝

駒大	000	000	000	0
亜大	400	000	000	4

打安点
(９)西村凌　４００
(５)砂　川　３００
(６)下　川　４２０
(８)江　越　３００
(５)福山亮　４１０
(７)齋　藤　４１０
(２)木　下　３１０
ＤＨ篠原仁　２００
ＨＤ柳原悟　１１０
ＲＤ小　森　０００
(４)前　田　３１０
ＰＨ長谷川　１００
４　松　本　０００
計３１６０

	回	打安責
●谷　中	０	５３４
箱　島	５	24５０
高橋涼	３	15３０